

4月5日：VN指数は反落。銀行、証券、不動産セクターが軟調

VN指数は反落。投資家による利益確定売りが強まり、多くの大型株、特に銀行、証券、不動産セクターの下げが目立った。

ホーチミン市場のVN指数は0.31%安の1,520.03ポイントで取引を終えた。

同指数は前日0.54%高の1,524.70ポイントで引けていた。

騰落別では273銘柄が下落、179銘柄が上昇した。

出来高は前日と比べて減少した。売買高は7億350万株、売買代金は21兆8,000億ドン（9億5,300万米ドル）を超えた。

大型株、特に証券、銀行セクターが売られ、マーケットの重しとなった。VN30指数は0.57%安の1,539.20ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、11銘柄が上昇、19銘柄が下落、2銘柄は変わらずだった。

vietstock.vnのデータによると、銀行株の下落から大引けにかけてVN指数は下げ幅を拡大した。主な値下がり銘柄にはベトナム投資開発銀行（BID）-2.15%、ベトナム国際銀行（VIB）-1.99%、サイゴンハノイ銀行（SHB）-1.84%、VPバンク（VPB）-1.79%、サイゴンバンク（SGB）1.61%、ヴィエティンバンク（CTG）-1.52%とそれぞれ下げた。

証券セクターも軟調な値動きで、主な値下がり銘柄にアグリバンク証券（AGR）、FPT証券（FTS）、VNダイレクト証券（VND）、ホーチミン市証券（HCM）、SSI証券（SSI）、APG証券（APG）、サイゴンハノイ証券（SHS）、ベトキャピタル証券（VCI）、ペトロベトナム証券（PSI）が含まれた。

火曜日の午前中に国家証券員会は、不動産開発業者のタンホアミン・グループが9回にわたって実施した総額10兆ドンを超える社債の発行を取り消したと発表した。

この発表は不動産、建設セクターに影響を与えた。主な値下がり銘柄にはコテコンズ建設（CTD）、DIC不動産（DIG）、ハド不動産グループ（HDG）、キンバックシティグループ（KBC）、NBB不動産（NBB）、ビグラセラ（VGC）が含まれた。

ハノイ市場のHNX指数は0.56%安の456.10ポイントで取引を終えた。

売買高は8,370万株、売買代金はおよそ2兆6,000億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。